

## iP-Uで英語を浴びよう

iP-Uでの英語トレーニングの目標は、みなさんが自分の研究に必要なことを「英語で協力依頼できるようになる」です。

例えば、才能育成プランの研究に、指導教員と一緒に海外に行き、そこで採集したウイルスや化石、動植物などのサンプルを帰国後に調べるテーマがあります。この際にあなたは、自分の研究に必要なことを英語で現地の協力者に依頼して課題を達成することが求められます。英語を使ってコミュニケーションし、自分の研究や事業に人を巻き込んでいくことが、素晴らしい研究や事業を実現するために必要となってくるのです。

必修科目「グローバルコミュニケーション」でみなさんは、「英語で相手に伝えたいという気持ち」「諦めずに伝えようとする努力」「ジェスチャーや絵など他の手段を駆使すること」などの必要性を実感したと思います。Ec Lab(English Communication Lab)では、ネイティブの講師のマンツーマンによる密度の濃い授業を通して、更なる英語コミュニケーション力や語彙力を身につけていきます。



「泳げるようになるまでは水に入らない」人は、永遠に泳げるようにはなりません。泳ぐ能力は泳ぎの中で身につくものなのです。「英語が話せるようになるまでは英語で話さない」ことも同じです。iP-Uでは、みなさんが浴びるように英語と接触することにより、英語力を向上させるプログラムを用意しています。ラグビーワールドカップや TOKYO2020 オリンピックが身近にあるみなさんが、楽しく主体的に英語を学習できることを確信しています。



「泳げるようになるまでは水に入らない」人は、永遠に泳げるようにはなりません。泳ぐ能力は泳ぎの中で身につくものなのです。「英語が話せるようになるまでは英語で話さない」ことも同じです。iP-Uでは、みなさんが浴びるように英語と接触することにより、英語力を向上させるプログラムを用意しています。ラグビーワールドカップや TOKYO2020 オリンピックが身近にあるみなさんが、楽しく主体的に英語を学習できることを確信しています。

### Ec Lab リフレクションシートから

- 英文法は分かっているはずなのに、実際に会話すると始めは言葉が出てこなかった。しかし、羞恥心が無くなるにつれ次第に楽しく会話できるようになった。
- 日本語を理解しているネイティブの先生と会話できて貴重な体験だった。残りの Ec Lab や学校にいる A L T の先生と話す機会を大切に、英語力を伸ばしていきたい。
- iP-U が始まってから、英語を話すことがどれだけ大切なのか分かり、高校の先生と練習するようになった。
- 相づちで使う単語やタイミングが分からなかった。日常の会話に出てくる熟語を、もっと知りたいと思った。
- アイコンタクトやジェスチャーも重要だと思った。相手の目を見て反応すれば会話を読み取れることもあった。



## 特集

# セルフコーチング入門(後)

みなさんこんにちは、コーチング・システムズの稲垣友仁です。

今回は「セルフコーチング入門」の後半です。前回に引き続き、みなさんのリフレクション・シートを紹介します。

### ●Seeing

#### 「振り返る」

- ・自分は Seeing をしていなかったので、自分自身を問うという Seeing の方法は自分を高める過程で非常に有効だと思った。
- ・1 週間の振り返りを 1 時間もとっていいと聞いたので、これからは実践していきたい。

#### 「改善する」

- ・私は学習計画を立ててもあまり実行できずに悩んでいたが、今回の授業を受けて、改善策を考えればよいということを学び、とても心が軽くなった。また、実行に移すために、夜寝る前に 15 分、次の日にやることを決めてから寝たいと思う。

#### 「計画」

- ・計画を書き出して分析すれば、今の自分の現状やすべきことが分かりやすくなるとわかった。また、自身にとどめるだけでなく、人に話し意見を受けたことでより現実味を帯びた計画を立てることができた。

### ●その他

#### 「自分を知る」

- ・今日の授業で、自分は感情に流されやすいタイプで、かつ熱中しやすいタイプだということが分かった。これらは今までは「短所」だと思っていたが、今日の授業を受けて、「自分の意見を伝えようとする」「思い立ったら行動できる」という「長所」にも言い換えられるということに気づき、自分をもっと理解して、自分の特徴にあった目標達成の方法を考えようと、前向きな気持ちになることができた。

#### 「人の力」

- ・夢の実現のためには、自身の努力がもちろん必要であるが、コーチング等、他力を頼ってもいいとわかった。

#### 「非認知能力・5つの基盤的能力」

- ・非認知能力、基盤的能力が将来成功する可能性があることを知り、IP-U の重要性が再確認できた。

「セルフコーチング入門」では、自分自身をマネジメントする方法、自分で自分の主体性を引き出していく方法を学んでもらいました。

みなさんには、来春の iP-U 修了までの間、自分なりのセルフコーチングの方法を身に付けてもらうため、毎月 1 回以上内省の時間を持ち、「成長報告書」として 1 ヶ月の振り返りを提出してもらいます。それに対して個別にコーチングを行い、一人ひとりの成長を支援していきます。

iP-U ホームページに、Q&A も含めた詳細なバージョンがあります



## 10 月前半の予定

- 5 日(土) セルフコーチング入門
- 6 日(日) 天文学研究の最先端  
EC Lab
- 12 日(土) 国立科学博物館見学ツアー
- 13 日(日) グローバルコミュニケーション
- 14 日(月) イノベティブデザイン入門  
【場所変更注意】  
微化石から進化を探る⑤

## グローバルサイエンスキャンパス(GSC)

### 全国受講生研究発表会一般来場者募集のお知らせ

- とき 11 月 16 日(土)~17 日(日)
- ところ 日本科学未来館 (東京都江東区青海)
- 内容 GSC 受講生の研究成果発表  
(iP-U の代表も研究発表します)  
トークセッション  
日本化学未来館・サイエンスアゴラ見学
- 申込み GSC の HP から各自で(iP-U による交通費等の補助はありません)



**編集後記** 2 年前の GSC 全国受講生研究発表会で、帰国子女のようにペラペラと英語でプレゼンした女子生徒 (名古屋大 GSC) に聞いたら、「私はラジオ基礎英語で勉強しています」と言っていました。あらためて思いますが、NHK ラジオの英語プログラムはとても良いですね。しかも今は、どこにいても、いつでも、スマホでも聞けるのでおすすめです。(大)